

(様式第4号)

塩田地域協議会 会議概要

1	審議会名	第8回 塩田地域協議会
2	日時	平成21年11月19日 午後1時30分から午後3時58分まで
3	会場	上田市塩田公民館ホール
4	出席者	大口会長、峯村副会長、上沢委員、池田委員、岡村委員、小山委員、佐藤委員、関田委員、武田委員、勅使川原委員、中村委員、平林委員、丸山委員、水無瀬委員、南委員、宮沢委員、山極委員、若林(恭)委員、若林(陽)委員 上田バス(株)、JA信州うえだハニーウェル旅行センター、千曲観光(株)、千曲旅行(株)、別所温泉観光協会
5	市側出席者	神林塩田地域自治センター長、古川センター長補佐
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	2人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成21年12月 日

協議事項等

1 開 会 (神林自治センター長)

2 あいさつ (大口会長)

朝夕寒くなり塩田中学校では、インフルエンザが流行して学級閉鎖の状況であるが、健康に注意して委員活動にあたってもらいたい。市長に意見書を提出してきたが、塩田地域の特出した活動に感謝のこたをいただいた。本日の協議会は、塩田の観光行政をいかに発展させるか、意識を高めるために旅行者との懇談により展望を見出したい。

3 協議事項

(1) 塩田地域の観光について (地元旅行者等との懇談)

(旅行者等の提案、意見)

(上田バス(株)) 定期観光バスは、利用客数の伸び悩みがあり、「信州の鎌倉」のPRは難しい。食事処にも課題があり、来客者へのおもてなしや地域の魅力づくりの工夫が必要である。女性客は特に食べ物、体験型観光が重要と考えている。上田にしかないもの(オンリーワン)が必要である。

(別所温泉観光協会) 別所温泉 = 「信州の鎌倉」として年間約120万人の来客があったが、近年は約90万人に減少して宿泊客は約16万人に留まっている。新しい魅力ある地域づくりとして、塩田平全体が一つになることが重要である。別所温泉では、4団体(自治会連合会、観光協会、旅館組合、財産区)を中心に「魅力創生協議会」を組織してホスピタリティ委員会、地産地消委員会、まちづくり委員会、誘客委員会の4委員会を設けて活動している。県のディスプレイキャンペーン、「未知を歩こう」(歩く)(民話)(温泉)のキーワードを入れた宣伝を行う予定である。別所温泉では、塩田の里交流館「とっこ館」の活用や市内の観光地などへの案内も行っており、二次交通を活用して旅の楽しさを伝えている。

(千曲観光(株)) 以前は、市外から見て塩田は分かりづらかったが、道路整備や案内看板が整備されて良くなった、あと道路照明が増設されればよいと思う。電車の別所温泉駅で荷物を預かり、旅館が受け取りに行くサービスは好評である。ボランティアガイドは、非常に良いサービスなので全面にPRすれば良い。観光やガイドとの待ち合わせ場所までの送迎は好評である。年間行事イベントとの連携システム作りや即効性の少ないPRも大切にしたいものである。観光地としては、「他県車に道を譲る」、「道案内をする」、「シャッターマン」などは有効である。地場産業を活かした「道の駅」での販売のほか、新幹線、高速道路のIC、商店の多い恵まれた地域を活用すべきである。他には、スポーツイベントを活用する方法もある。通常の観光とは違う魅力があり「走る」、「自分の健康は自ら…」など健康づ

くりのイベントの活用もある。今年の県縦断駅伝では、上田地域のチームが優勝したので、これをバネに塩田周遊駅伝の開催を希望する。(小中高又は一般でチームを構成してはどうか。)

(千曲旅行株) テレビ東京の旅番組で放映している信州の日帰り旅行、「城跡公園～深山～バラ園～白樺味噌」や「バラ園～ぶどう狩り～白樺味噌～湯楽里館」コースは、東京では人気がある。「上田市は別所温泉の近くですか」と聞かれることが多く、別所温泉は狭くて小さい、無言館が心に残ったという ETC マイカー客が多い。NHK テレビの大河ドラマの影響は大きく上越、長岡、米沢などはものすごい人気である。旅行＝食事といわれるところがあるが上田市は、多くの客を受け入れる食事処がなく「深山」へ流れるなど PR が不足している。伊那市高遠は、桜に勝負を掛けており、地域を挙げて PR をしている。特に中学や高校生の取り組みがすばらしく、NHK の大河ドラマに取り入れてもらうために努力している。宿泊客にあっては、施設見学料やレンタサイクル料がサービス(宿泊料に含む)できればよいと思う。県外のホテルは、ソフト事業(おもてなし)に力を入れている。特に昼神温泉の PR はすばらしいものがある。

(JA 信州上田ハニエール旅行センター) グリーンツーリズム(農業体験観光)に注目をしている。女性の観光客は、食と花がポイントと考えている。地産地消を目指す B 1 グランプリの、横手の焼きそばや富士宮の焼きそばなどは経済効果が大きく、地元のおもてなしがリピーターを生むことにつながっている。戦国武将ブームによる歴女を活用することも方法である。和歌山県の九度山では、冬柿でのまちおこしを進めており、塩田のオンリーワンが必要である。NHK の大河ドラマの影響で上越、魚沼や米沢はすごい人気である。世の中大河ドラマブームである。

(委員) 体験観光にはどのようなものを考えているのか。

(上田バス株) 例としては、そば打ちや押し花など短時間でできるものを想定している。伊香保では、20 分位でできる切り絵体験が人気で作品はお土産となっている。

(別所温泉観光協会) 武石では、農業体験を行っており参加者が約 6,000 人から約 12,000 人に増加した。未体験の楽しさは、学校との連携のほか観光地の生活になじむことの大切さがある。

(委員) 信州の古塔めぐりのコースや料金はどのようになっているのか。

(上田バス株) コースは、別所温泉駐車場～西塩田地域の寺めぐり～無言館～生島足島神社～上田城跡となっている。料金は、昼食なしで 3,500 円である。通年での運行とはなっておらず PR は、主に首都圏を中心に駅、雑誌などを中心に行っている。

(委員) 自分は、英語のボランティアガイドを行っているが、ガイドの説明力を向上してもらいたい。定期観光のコースに、舌喰池や農産物の販売所も回ってもらいたい。体験観光は、必要であると思う。

(上田バス株) 観光客の約 80% が女性であり、その女性の好む食事に絞った組み立て方も必要と考えている。

(委員) 「深山」で食事をする観光客については、予め別所温泉の旅館と連携して誘客してはどうか。

(千曲旅行株) 東京圏の旅行業者は、万人単位の営業を行っている。新幹線上田駅で下車して、金沢や高山などへの旅行では北陸からでもバスを引き寄せている。新幹線が、金沢まで延伸されても上田駅発着の金沢や白川郷などへの旅行は引き続き営業されると思う。バスは、どこからでも持ってこられる時代であり、上田駅発着の旅行コースは約 50 位ある。高遠の桜祭りは、まち全体でおもてなしをしており、特に小中学生がアンケート調査のお手伝いをしている。

(委員) 旅行業者の話は参考になり、食の重要性の他宿の食事についての感想や評価、料金や風呂、観光地への案内や送迎の評価について知りたい。

(別所温泉観光協会) 別所温泉は、小規模(30～50 人)旅館が多く JTB の評価では、温泉や食

事など他の温泉地に負けない良い評価を得ている。別所温泉は、料金が低いといわれているが借入金があり、返済のため割高となる場合がある。シャッターマンの活用など人材育成と、地域を知るための勉強会をやる予定でありガイドの養成を考えている。

(委員) わがまち魅力アップ応援事業を活用して、「札所めぐり」を始めたので住民へのPRをして行きたい。参加者は、「札所めぐり」の途上で、柿をもらったことや新そばをご馳走になったことなど地域のおもてなしに感謝していた。地域の盛り上がりが必要である。

(千曲観光株) 最近の観光客は、イベントなどへの参加を好んでおり、例として塩田をはじめ市内各地から上田城跡まで武者行列で集結するイベントなどはどうだろうか。今年の真田長谷寺よりの行列は、参加希望が多く好評であった。行事の開催や参加による、宿泊を伴う滞在型観光も方法である。お土産をたくさん買うのは、長野と静岡の県民が多いといわれており、売り方のインパクトの工夫も必要である。上田市には実績があるので、映画のロケ地の活用や、遊び心をくすぐるような観光も魅力である。

(別所温泉観光協会) 武者行列を実施、運営する側は大変である。2014年は、大阪城築城400年にあたるため今年28日には、真田幸村のドラマ化を目指す発表会を予定している。

(委員) 別所温泉の評価として、ホスピタリティ(おもてなし)委員会のアンケート調査結果やコメントについて協議会へ知らせたい。地域全体を良くするためには、協議会の意見を魅力創生協議会へフィードバックできれば良い。高遠は、以前から小中高生がボランティアで祭りに参加しており、まち全体でおもてなしをしている。一人ひとりの心からのおもてなしが必要である。

(委員) 東山観光農園への誘客はしてもらえないものか。

(別所温泉観光協会) 入園料の扱いが課題である。交通手段の確保も重要である。近年は、自由行動を好む客層も多くなった。

(JA 信州上田ハニエール旅行センター) 東山観光農園は、本年度から運営主体が変更になり手探り状態である。今後は、試行錯誤しながら検討して行きたい。忘年会のお客様については、上山田でなく別所温泉を利用するよう強力にお願いしている

(千曲観光株) 地元の子どもたちに、芋のなり方や草刈などの学習や体験をさせてみてはいかがでしょうか。山がありながら山を知らない子どもが多く、キャンプに電子蚊取りを持ってくる例もあるので。

(会長) 旅行業者の皆さんから多くの御意見をいただいたが、塩田の地道な努力が必要である。地域全体でのおもてなし、全国的なPR、食の大切さ、新たな名物、オンリーワンを目指すなど社会全体の流れを汲み取る重要性を感じた。また、子どもの感性に訴える観光学習も必要である。

(2) その他

ア 別所線電車存続に向けた住民アンケート調査について

住民アンケート調査委員会の設置

池田委員、岡村委員、武田委員、丸山委員、水無瀬委員、若林(陽)委員を選任した。

12月の協議会にアンケート調査原案を提出することを確認した。

イ 意見書「上田電鉄別所線電車存続について」の手交式の経過報告(事務局)

市長あいさつについて報告

塩田地域協議会にあっては、まちづくり想定地域への役割を果たしてもらっている。別所線電車は7、8年前から大きな課題であり、公共交通機関の将来として「乗って残す」住民意識が必要である。「ただ補助金を出せばいい」という意識はだめである。近年の公共交通(電車、バス、飛行機、リニアなど)の重要性は、広い視点での住民運動への発展が必要である。住民が、真剣に受け止めるべきことで、住民が「乗る意識」を持つことで、「あってあたり前」ではいけない。

ここで支援をやめるとは思っていない。

ウ 委員からの諸連絡

(委員) 中組そば祭りを11月29日(日)構造改善センターで実施する。

(委員) 札所めぐり委員会を次回協議会終了後開催する。

(副会長) 協議会だより編集委員会を本日開催する。

(委員) 「仏に親しもう」講演会を11月21日(土)13:30相染閣で開催するので参加を。

4 その他

連絡事項

12月21日(月) 地域協議会 13:30 塩田公民館2階ホール

5 閉会

* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。

* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。